

形名					
SLK-09042F-A	SLK-09042F-B(公共施設 LSA1-03)	SLS-09442F-SB	SLS-09642F-PB		
SLK-17042F-B	SLK-17042N-B	SLS-17442F-SB	SLS-17442N-SB	SLS-17642F-PB	SLS-17642N-PB
SLK-19042N-B	SLK-19042N-D	SLS-19442N-SB	SLS-19442N-SD	SLS-19642N-PB	SLS-19642N-PD

この度は、東芝LEDソーラーライトをお買い上げいただき有難うございます。ご使用の前に取扱説明書をよくお読みください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。照明機器の工事に関しましては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。

■工事店様へ 施工上のご注意

工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。



警告

この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 一般屋外用です。
- 海岸に面した臨海地域・沿岸地では使用できません。早期の錆発生、転倒、落下の原因となります。
- 腐食性ガス雰囲気場所には設置しないでください。転倒、変質、変色、絶縁不良、機器落下の原因となります。
- 激しい振動、衝撃の加わる場所、橋脚上や高架上など常時振動のある場所には使用しないでください。
転倒、機器落下の原因となります。
- 製品の組み立ては、施工手順書に従ってください。組み立てに不備があると機器落下、感電、火災の原因となります。
- 製品を改造しないでください。転倒、絶縁不良、機器落下の原因となります。
- ポールおよびバッテリーボックスには登らないでください。転落、転倒、機器落下の原因となります。
- ポールを揺らしたり、強い衝撃や振動を与えないでください。転倒、機器落下の原因となります。
- 回転部に、人為的な外力を加えないでください。転倒、機器落下の原因となります。
- 充電部には、手や金属で触れないでください。絶縁不良、感電、火災の原因となります。
- プロペラ型風車は、バッテリーに接続しない状態で使用すると高電圧を発生する場合がありますので、建柱やメンテナンス時は 紐などでポールにしばり、回転しないようにしてください。
- サボニウス型風車は、建柱やメンテナンス時には、紐などでポールにしばり、回転しないようにしてください。
- 基礎表面は、必ず地表に出し、傾斜をつけ、雨水等が溜まらないように工事を行ってください。
ポール地際部の腐食が進行し、強度低下、ポール倒壊の原因になります。
- ポール地際部にアスファルトや土砂が接触しないようにしてください。
ポール地際部の腐食が進行し、強度低下、ポール倒壊の原因になります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合
および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 太陽電池パネルは真南に向けて使用してください。十分な充電が出来ず、不点灯の原因となります。
- 周囲温度は、-10°C～+35°C以外では使用しないでください。点灯不良、火災の原因となります。
- 日中、木や建物などで、太陽電池パネル面に影が出来る場所で使用しないでください。
十分な充電が出来ず、不点灯の原因となります。
- ポールの耐風速は60m/Secです。
これ以上の風速の影響を受ける場所で使用しないでください。器具や部品の落下の原因となります
- プロペラ型風車は、耐風速60m/Secです。
これ以上の風速の影響を受ける場所で使用しないでください。器具や部品の落下の原因となります
- サボニウス型風車は、耐風速35m/Secです。
これ以上の風速の影響を受ける場所で使用しないでください。器具や部品の落下の原因となります。
- 新雪1m相当の積雪や氷結のある恐れのある場所では使用しないでください。
積雪地域では、雪、氷の除去を行ってください。故障・破損の原因となります。
- 制御用コントローラーの点灯時間は設定を変更しないでください。日射量の不足または過剰により、機器に不具合を起こす可能性があります。
- バッテリーは長期間の保管により、過放電や寿命・性能低下しますので、システム部品の納品後は、速やかに設置、太陽光での運転を開始してください。また、施工前に短期間システム部材を保管する場合は、湿度が低く、雨露や直射日光が当たらぬい場所に保管してください。
- ソーラーパネルの発電量にばらつきがある為、同じ形名の器具でも点灯・消灯のタイミングにズレが生じる場合があります。

■ お客様へ **使用上のご注意** お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合
および物的損害の発生が想定される内容を示します。

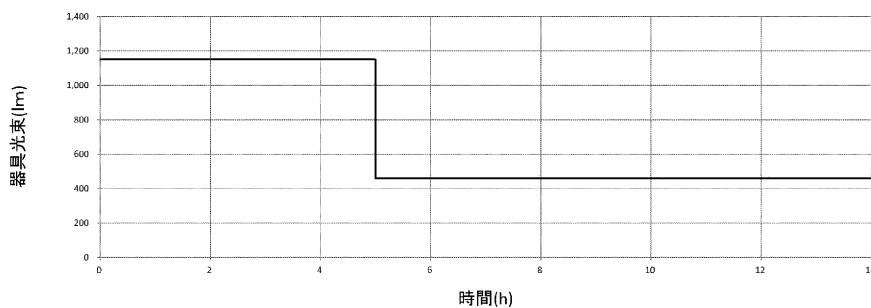
- 太陽電池パネルの発電量にはバラツキがある為、同じ形名でも点灯・消灯のタイミングにズレが生じる場合がありますので、ご了承ください。
- LED光源にはバラツキがあるため、同じ形名でも発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- 点灯中および消灯直後は器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
- 定期的に点検を実施してください。
- ポールおよびバッテリーボックスには登らないでください。転落、転倒、機器落下の原因となります。
- 製品の移設・譲渡の際には、本書を製品とともに引き継いでください。
- ポールを揺らしたり、強い衝撃や振動を与えないでください。転倒、機器落下の原因となります。
- プロペラ型風車は、バッテリーに接続しない状態で使用すると高電圧を発生する場合がありますので、建柱やメンテナンス時は、紐などでポールにしばり、回転しないようにしてください。
- サボニウス型風車は、建柱やメンテナンス時には、紐などでポールにしばり、回転しないようにしてください。
- 太陽電池パネルの上に、発電の妨げになるもの（雪、落ち葉、火山灰、埃など）が積もる場合は必ず取り除いてください。故障の原因となります。
- 定期的に点検を実施してください。1年に1回は、『安全チェックシート※』により自主点検、および3年に1回は工事店等の専門家による点検を実施してください。
(※『安全チェックシート』は弊社ホームページに掲載しております。)
- 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
- 照明器具には寿命があります。設置後、約10年※が交換の目安です。外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をおすすめします。(※使用条件：周囲温度35°C、1日10時間点灯の場合)
- LED光源・点灯回路の設計寿命は60,000時間、バッテリー（鉛蓄電池）の設計寿命は約5年、照明器具の製品の寿命の目安は約8～10年となります。いずれかの早いほうが器具寿命となります。
- 異常を感じた場合は、販売店、工事店にご相談ください。

1. 仕様

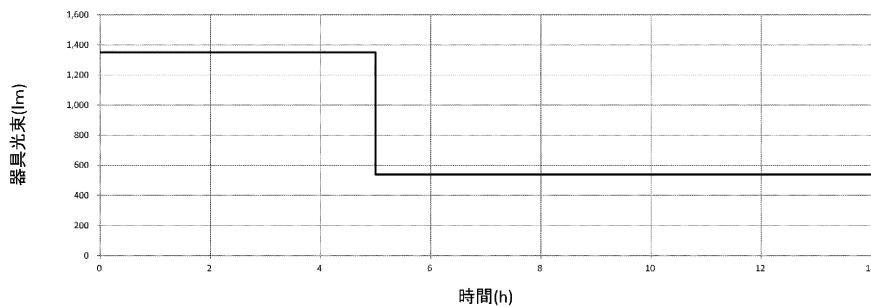
※標準日射量地域での値です。これ以外での地域では点灯時間が短くなります。

形名	器具電力	標準点灯時間（日没後）※	風車
SLK-09042F-A	7.5W	10時間	—
SLK-09042F-B		14時間	サボニウス型風車付
SLS-09442F-SB			プロペラ型風車付
SLS-09642F-PB			
SLK-17042F-B	8.0W	8時間	—
SLK-17042N-B		14時間	
SLS-17442F-SB		8時間	サボニウス型風車付
SLS-17442N-SB		14時間	
SLS-17642F-PB		8時間	プロペラ型風車付
SLS-17642N-PB		14時間	
SLK-19042N-B	11.0W	8時間	—
SLK-19042N-D		14時間	
SLS-19442N-SB		8時間	サボニウス型風車付
SLS-19442N-SD		14時間	
SLS-19642N-PB		8時間	プロペラ型風車付
SLS-19642N-PD		14時間	

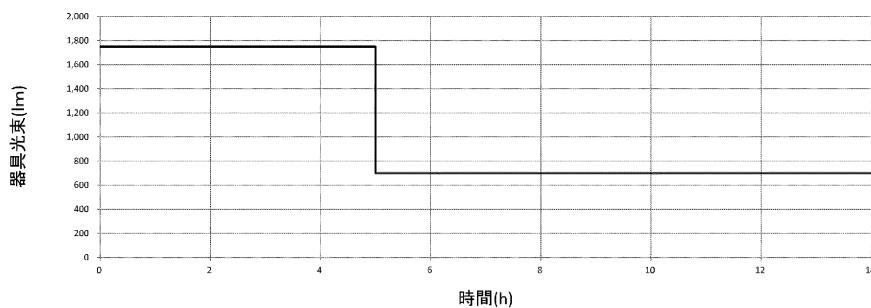
2. 調光カーブ



7.5W 器具 調光カーブ



8.0W 器具 調光カーブ

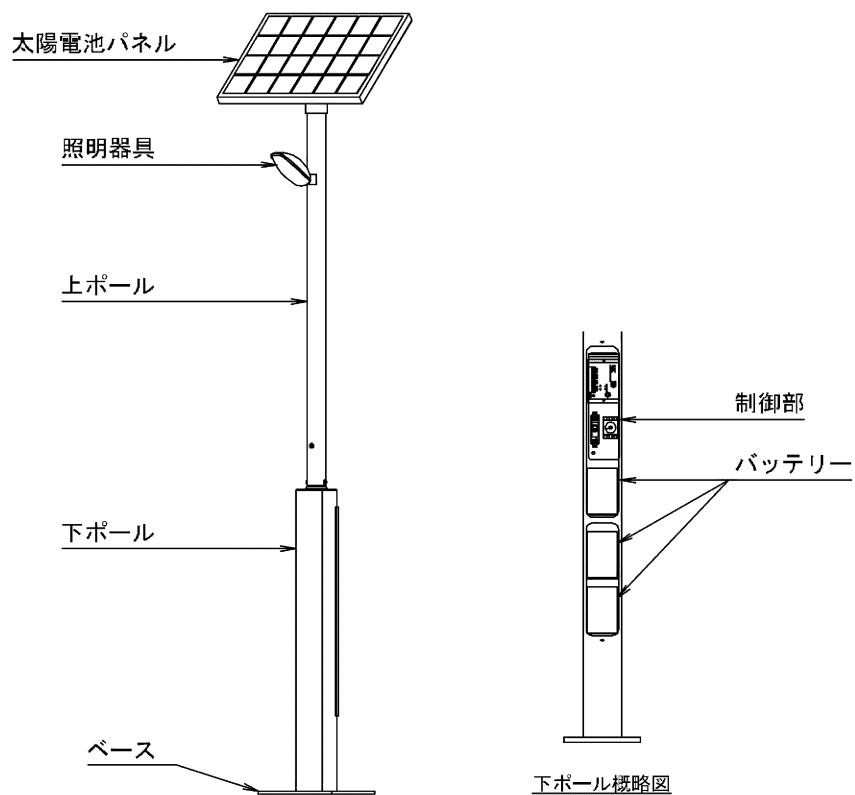


11.0W 器具 調光カーブ

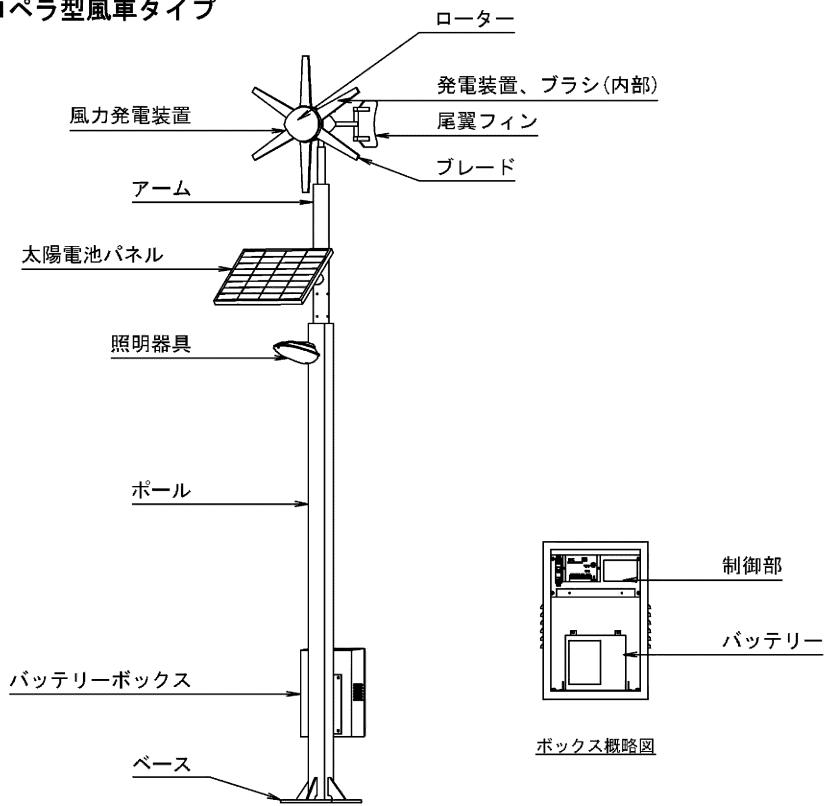
3. 各部のなまえ

※同種類の器具と共通ですので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

■ ソーラーパネルタイプ

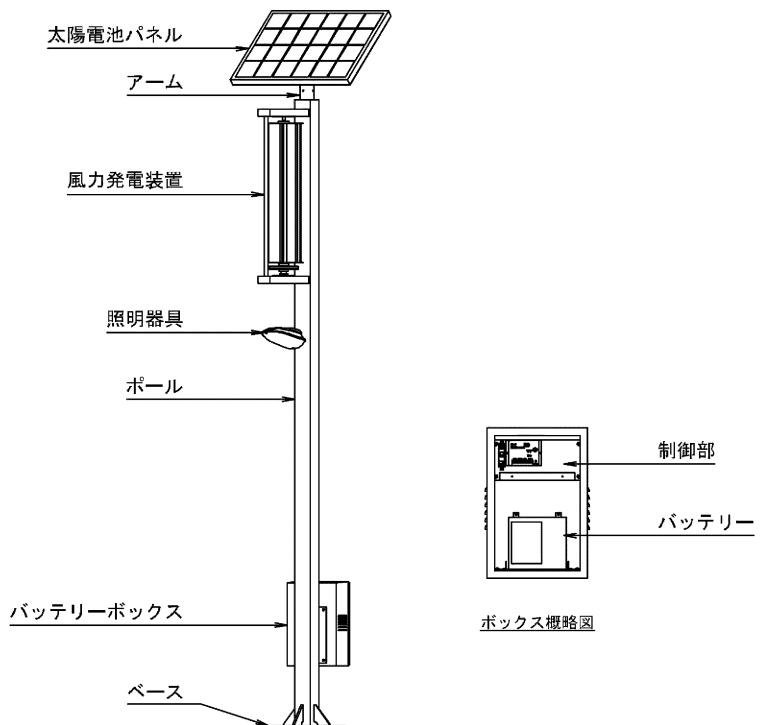


■ソーラーパネル+プロペラ型風車タイプ



■ソーラーパネル+サボニウス型風車タイプ

サボニウス型風車は、360度全方向からの風を捉え発電します。



4. LED ソーラーライト動作説明

本システムは、太陽光を電気エネルギーに変換し、内蔵のバッテリーに蓄え、夜間バッテリーで照明器具を点灯します。

●夜判定

太陽電池パネルの出力電圧をコントローラーが監視し、周囲が暗くなり出力電圧が低くなると、夜と判定して照明器具を点灯させます。

●日出判定

点灯後、所定の時間が経過する（タイマー制御）か、周囲が明るくなり出力電圧が高くなると、照明器具を消灯させます。

●過充電保護機能

バッテリーを保護するために、満充電状態で過充電保護が働きます。バッテリーが充電可能な電圧まで低下した場合には、制御回路につながり充電を開始します。

●過充放電保護機能

コントローラーにはバッテリーを保護し寿命短縮・性能低下防止のために、過充電保護と過放電保護の機能があり、安全にバッテリーを切り離し保護します。

●いたずら防止・誤日没検知防止機能

(太陽電池パネルへの) いたずらや天候の変化などで、一時的に太陽電池パネルへの日射量が小さくなり、太陽電池パネルの電圧が低下しても、瞬時に夜判定するのではなく、数分間の猶予を持たせています。

5. お手入れ、点検と保守について

■お手入れについて

- 太陽電池パネルの受光面が汚れると、太陽電池パネルの効率が低下し充電不足の原因となりますので、受光面を布で清掃してください。
- 照明器具の器具カバー面が汚れると照明効率が低下します。布で清掃してください。
- 風車周辺に回転を妨げるもの（積雪、枝、ゴミなど）がありましたら取り除いてください。
発電の妨げになる上、故障の原因になります。
- 汚れがひどい場合は石鹼水、中性洗剤等で清掃してください。シンナー、ガソリン、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。破損や故障の原因となります。

■点検と保守について

安全にご使用いただく上で1年に1回は、以下の点検と保守を行ってください。

- 充電状態、点灯、タイマー機能が、正常に動作しているか確認してください。
- 鉛シール型バッテリーは、補液は不要ですが、寿命の際にはバッテリーの交換が必要です。
バッテリーの寿命は、使用環境や周囲温度などにより変化しますが、交換せずに長期間使用した場合、経年劣化により、定格点灯時間や蓄電容量を確保出来なくなる可能性があります。
交換の目安は約5年です。
- バッテリーが複数個ある場合は、同時に全て交換してください。
- 風車は、キズ、へこみ、曲がり等が無いか、確認してください。
塗装がキズついている場合は、補修ください。
また、キズ、へこみ、曲がりが大きい場合、風車を交換してください。故障の原因になります。
- 風車の回転に異常が無いか、音がしていないか確認ください。
回転がスムースでない場合や、異常な音が確認された場合には、販売店へ（工事店）ご連絡ください。
磨耗や軸のズレなどが考えられます。調整もしくは部品の交換が必要です。
- 風車を固定しているビス類に、緩みが無いか確認ください。
緩みがある場合は、増し締めください。故障の原因になります。
- プロペラ型風力発電機のブレード（強化プラスチック製）に、劣化などが見られた場合、必ず6枚セットで交換してください。
- プロペラ型風力発電機の発電装置（ブラシ）が磨耗しますと、発電効率が低下するとともに、破損の原因となります。
- プロペラ型風力発電機は定期的な保守作業や注油などは必要ありませんが、それでも次の要領に従い半年に1度の定期点検を行ってください。

<点検方法>

- ① 点検作業の前に、風力発電機が地上に下ろされているか、ローターが回転していない状態に保たれているようにしてください。
- ② 次のいずれかの方法によりローターの回転を停止してください。
 - ・周囲に人がいないことと安全を確認後、ブレードが回らないよう支柱に紐で縛ってください。
 - ・尾翼を振って、ローターを風の方向から外してください。ローターは次第に速度を落としてゆきます。
- ③ 風力発電機が止まっているとき、次の項目を点検してください。
 - ・ブレードのネジは締まっているか。
 - ・すべてのボルト、ネジは十分に締まっているか。
 - ・ローターハブとヨー(首振り)の回転は滑らかか。(図1)
 - ・尾翼フィンは自由に動くか。(図1)
 - ・支柱の据付状態に問題はないか。
 - ・風力発電機の汚れや付着物がないか。
(汚れがある場合は、中性洗剤で落としてから、軽く拭き取りを行ってください。)

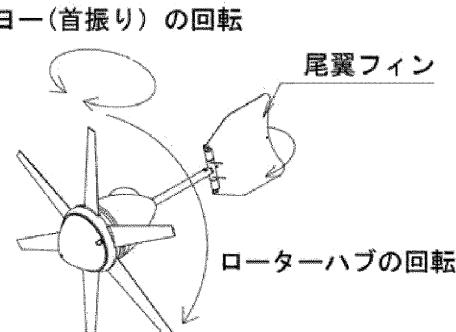


図1. 動作確認

- プロペラ型風力発電機内部の防水は、連続運転を前提に成り立っていますので、
長期間運転が望めない場合はカバーなどをかけておいてください。
- サボニウス型風車は定期的な注油などは必要ありませんが、1年に1回は定期点検を行ってください。
点検時には、風車が回らないように支柱に紐で縛ってください。

定期点検項目 一覧

点検箇所	方法	内容
全体	目視 点検	塗装のはがれ・汚損がないか。 周囲にボルトや部品などの落下物がないか。 ボルトに緩みがないか。 損傷・キズ・凹み・曲がり・亀裂がないか。 電路に損傷・緩みがないか。 アンカーボルトに緩みがないか。
システム	目視	設定時間通りに照明器具が点灯しているか。 点灯後、短時間で消灯することがないか。
プロペラ 風車	目視 点検	ブレードのネジは締まっているか すべてのボルト、ネジは十分に締まっているか。 ローター・ハブとヨー(首振り)の回転は滑らかか。 尾翼フィンは自由に動くか。 支柱の据付状態に問題はないか。
サボニウス 型風車	目視 点検	異音がないか。 外観異常がないか 回転がスムースか。 羽根・風車全体にキズ・凹み・曲がりがないか。 風車周辺の締結部品に緩みがないか
バッテリー	目視	外観異常がないか。 液漏れがないか。 端子の外れがないか。
支柱	点検	一社) 照明工業会 鋼製照明用ポール点検・診断のおすすめ に基づき点検してください。
バッテリー ボックス	目視 点検	変色がないか。 腐食がないか。 開閉器の損傷がないか。 表示状況に異常がないか
照明器具	目視	カバーに割れがないか。 正常に点灯するか。

部品交換目安

部品名	耐用年数	メンテナンス期間	型番	定格	容量
バッテリー	5年	1年	CF12V-60SDC	12V	60Ah
バッテリー	5年	1年	JC12-12	12V	12Ah

6. バッテリーの交換方法

ソーラーライトに使用しているバッテリーには寿命があります。設置場所により異なりますが、約5年程度で交換が必要となります。下記のような症状がみられたら、工事店様へ連絡していただき、バッテリーの交換をお願いいたします。バッテリーが複数個ある場合は、同時に全て交換してください。

<バッテリーが寿命に近づいた場合の症状例>

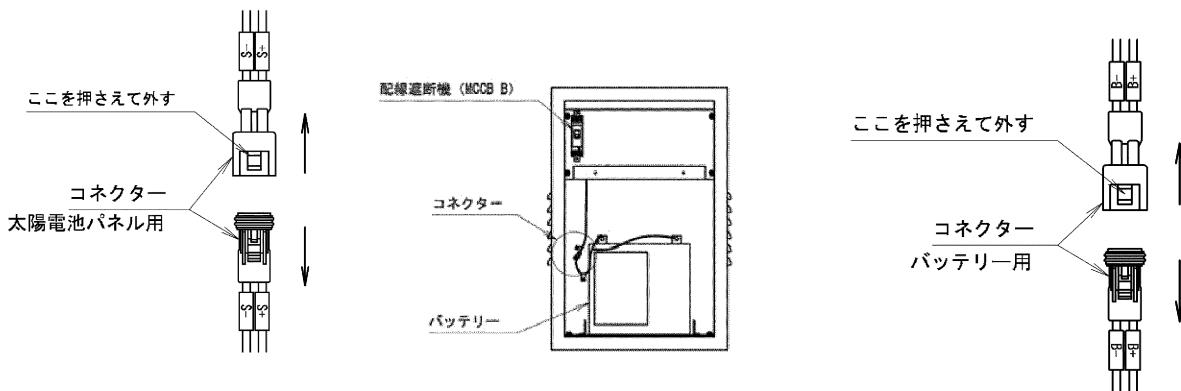
- ・照明器具が夜間に点灯を始めるが、すぐに消灯する。
- ・照明器具が点灯しない。



風車付きの場合は、運転中にバッテリーを外すと、高電圧が発生することがあります。バッテリー交換が終わるまで風車の回転を止め、回転しないように支柱に紐でしばって、固定してください。

■バッテリーボックスタイプの場合

- (1) 太陽電池パネルのコネクター(S+, S-)を外してください。
 - (2) 配線用遮断器(MCCB B)をOFFにしてください。
 - (3) バッテリーのコネクター(B+, B-)を外してください。
 - (4) 古いバッテリーを取り出し、新しいバッテリーを設置してください。
 - (5) 古いバッテリーを外したコネクターは ショートさせないように一時的にテープングしてください。
 - (6) 施工手順書に従い、以下の順序で新しいバッテリーを接続し、稼働させてください。
 - (7) 新しいバッテリーのコネクター(B+, B-)を接続してください。【重要】
 - (8) 配線用遮断器(MCCB B)をONにしてください。【重要】
 - (9) ソーラー用コネクター(S+, S-)を再接続してください。【重要】
- (注意) コネクターは「カチッ」となるまで差し込んでください。

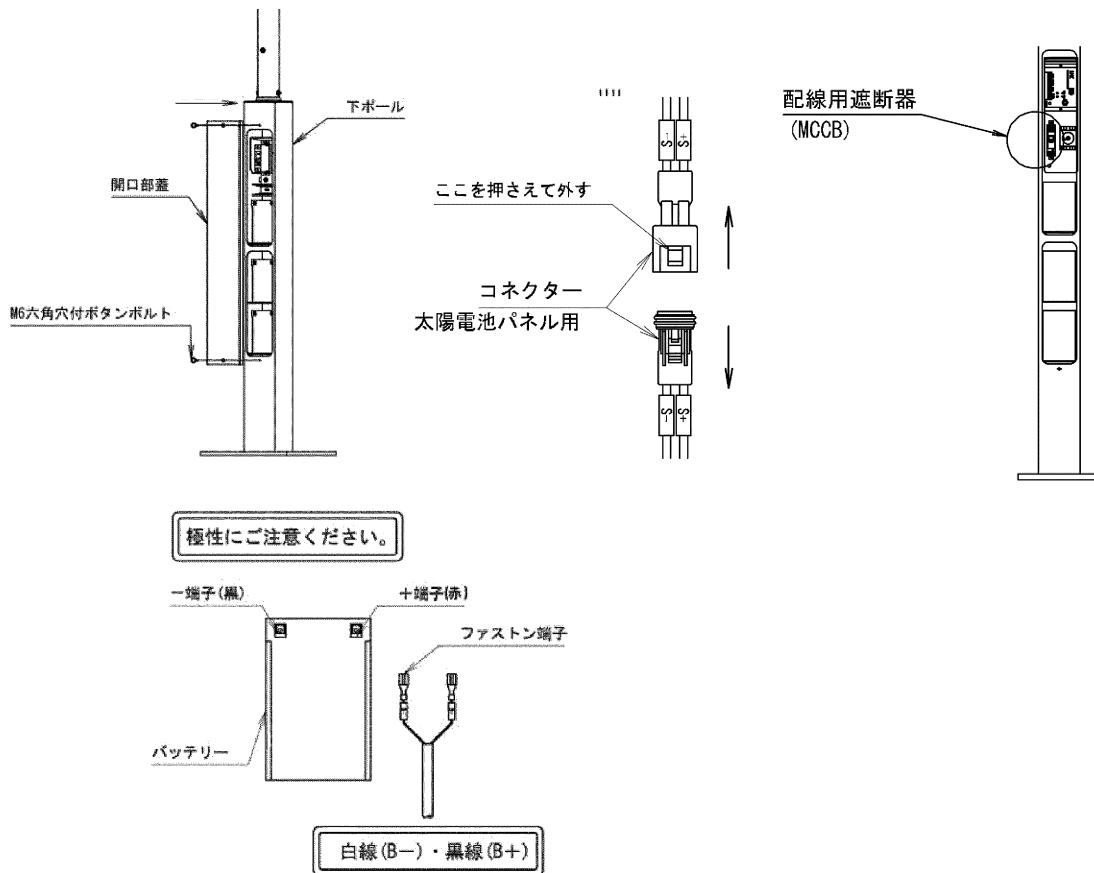


- ・極性に十分に注意して接続してください。・誤接続はシステム故障の原因となります。
- ・確実に差し込んでください。・+と-をショートさせないでください。

■ポール内にバッテリー内蔵しているタイプの場合

- ① 開口部の蓋を開けてください。
- ② 太陽電池パネルのコネクター(S+, S-)を外してください。
- ③ 配線用遮断器(MCCB B)をOFFにしてください。
- ④ バッテリーのコネクター(B+, B-)を外してください。
- ⑤ 古いバッテリーを取り出し、新しいバッテリーを設置してください。
- ⑥ バッテリーが複数個ある場合には、古いバッテリーを外したコネクターはショートさせないように一時的にテーピングしてください。
- ⑦ 施工手順書に従い、以下の順序で新しいバッテリーを接続し、稼働させてください。
- ⑧ 新しいバッテリーのコネクター(B+, B-)を接続【重要】**
- ⑨ 配線用遮断器(MCCB B)をONにしてください。【重要】**
- ⑩ ソーラー用コネクター(S+, S-)を再接続してください。【重要】**

(注意) コネクターは「カチッ」となるまで差し込んでください。



- ⚠ 極性にご注意ください。**
- ・極性に十分に注意して接続してください。
 - ・確実に差し込んでください。
 - ・誤接続はシステム故障の原因となります。
 - ・+と-をショートさせないでください。

7. 地域別ソーラーライト点灯時間一覧表

単位：時間

都道府県	パネル角度 (°)※1	点灯時間一覧					
		SLK-09042F-A	SLK-09042F-B	SLK-17042F-B	SLK-17042N-B	SLK-19042N-B	SLK-19042N-D
			SLS-09642F-PB	SLS-17642F-PB	SLS-17642N-PB	SLS-19642N-PB	SLS-19642N-PD
北海道	稚内	60	-	-	-	8	-
	旭川	60	6	6	-	12	8
	留萌	60	-	-	-	8	-
	札幌	60	6	10	6	12	8
	岩見沢	60	6	6	-	12	8
	俱知安	60	-	-	-	12	8
	網走	60	6	14	8	12	8
	根室	60	6	14	8	12	8
	釧路	60	6	14	8	12	8
	帶広	60	6	14	8	12	8
	室蘭	60	6	6	-	12	8
	函館	60	6	10	8	12	8
東北	青森	60	-	-	-	12	8
	八戸	60	6	14	8	12	8
	盛岡	40	6	10	8	12	8
	遠野	40	6	8	6	12	8
	宮古	40	10	14	8	14	8
	大船渡	40	10	14	8	14	8
	秋田	60	-	-	-	12	8
	仙台	40	10	14	8	14	8
	新川	40	6	8	6	12	8
	石巻	40	10	14	8	14	8
	気仙沼	40	10	14	8	14	8
	山形	60	6	8	6	12	8
	新庄	60	-	-	-	12	8
	福島	40	10	14	8	14	8
関東	若松	40	-	-	-	12	8
	水戸	40	10	14	8	14	8
	宇都宮	40	10	14	8	14	8
	前橋	40	10	14	8	14	8
	みなかみ	40	6	10	6	12	8
	さいたま	40	10	14	8	14	8
	千葉	40	10	14	8	14	8
	東京	40	10	14	8	14	8
	横浜	40	10	14	8	14	8
	海老名	40	10	14	8	14	8
中部	小田原	40	10	14	8	14	8
	富山	60	6	6	-	14	8
	新潟	60	-	-	-	12	8
	高田	60	6	6	-	12	8
	金沢	60	6	6	-	14	8
	福井	60	6	6	-	14	8
	甲府	40	10	14	8	14	8
	長野	40	6	12	8	12	8
	松本	40	6	14	8	12	8
	岐阜	40	10	14	8	14	8
	高山	40	6	6	-	12	8
	静岡	40	10	14	8	14	8
	名古屋	40	10	14	8	14	8

単位：時間

都道府県	パネル角度 (°)※1	点灯時間一覧					
		SLK-09042F-A	SLK-09042F-B	SLK-17042F-B	SLK-17042N-B	SLK-19042N-B	SLK-19042N-D
			SLS-09642F-PB	SLS-17642F-PB	SLS-17642N-PB	SLS-19642N-PB	SLS-19642N-PD
近畿	津	40	10	14	8	14	8
	大津	40	10	12	8	14	8
	今津	40	6	6	-	14	8
	京都	40	10	14	8	14	8
	福知山	60	8	8	6	14	8
	大阪	40	10	14	8	14	8
	神戸	40	10	14	8	14	8
	奈良	40	10	14	8	14	8
	和歌山	40	10	14	8	14	8
	鳥取	60	6	6	-	14	8
中国	松江	60	-	-	-	14	8
	岡山	40	10	14	8	14	8
	上長田	60	6	6	-	14	8
	広島	40	10	14	8	14	8
	庄原	60	8	8	6	14	8
	山口	40	10	14	8	14	8
	萩	60	6	6	-	14	8
	徳島	40	10	14	8	14	8
四国	高松	40	10	14	8	14	8
	松山	40	10	14	8	14	8
	高知	40	10	14	8	14	8
	福岡	40	10	12	8	14	8
九州	佐賀	40	10	14	8	14	8
	長崎	40	10	12	8	14	8
	熊本	40	10	14	8	14	8
	大分	40	10	14	8	14	8
	宮崎	40	10	14	8	14	8
	鹿児島	40	10	12	8	14	8
	那覇	40	10	14	8	14	8

※1 パネル角度 60° の地域は寒冷地仕様となりますので別途お問合せください。

※ 表中の地域は一部です。表中ない地域で設置する場合は別途お問合せください。

※ 気候の変動などにより、表中の時間以内で使用していても日射不足になることがあります。

※ 点灯時間が記入されていない地域は標準仕様では対応できません。該当地域でソーラーを設置する場合は別途お問合せください。

8. こんな場合には？

次のような場合は、故障で無い場合があります。修理依頼される前にもう一度お調べください。

状況	ご確認ください。
照明器具が点灯しない。	<ul style="list-style-type: none">●『日照不足』の可能性があります。 日照不足になりますと、バッテリーの電圧が過放電電圧以下になっており『保護機能』が働いている可能性があります。バッテリーの充電状態が回復すれば、点灯します。●『いたずら防止・誤日没検知防止機能』が働いている可能性があります。 太陽電池パネルが未接続の場合や、周囲環境が暗い場合でも数分間は点灯しません。数分程度たった後も点灯時間内（日没状態）であれば、点灯を始めます。●近くに照明灯などがある場合、その光で太陽電池パネルが発電し、『夜判定』にならないため、照明器具が点灯しません。●バッテリーの寿命の可能性があります。
照明器具が消灯しない。	<ul style="list-style-type: none">●太陽電池パネルが汚れていないか確認ください。 汚れがひどい場合は清掃してください。●太陽電池パネル上に堆積物（雪、落ち葉、火山灰、埃など）が積もっていませんか。 その場合は、太陽電池パネルを傷付けないように、それらを除去してください。
雨天や曇天が続いた場合。	<ul style="list-style-type: none">●この製品は、雨天や曇天が5日間続いた場合でも、照明が点灯可能なバッテリー容量を搭載しています。それ以上に充電しない日が続いた場合には、『過放電防止機能』が働き、照明器具の点灯を中止します。太陽光を受け、バッテリーが一定以上に回復すると、再び照明器具を点灯します。
太陽電池パネルが破損した場合。	<ul style="list-style-type: none">●太陽電池パネルに異常（破損・故障等）があった場合には、バッテリーへの充電が出来ないため、バッテリー容量が低下した時点で、不点になります。風車がある場合には充電は行いますが、システム全体をまかなえないために、不点灯となります。お買い上げ販売店（工事店）までご相談ください。
バッテリーが寿命の場合。	<ul style="list-style-type: none">●通常の日射条件での使用の場合、約5年程度でバッテリーが寿命となります。夜判定して設定時間点灯出来なくなるようになると、バッテリー寿命が考えられます。また、日射条件が悪く、過放電防止保護が働くようなご使用を長期間されると、バッテリー寿命は短くなります。寿命を迎えたバッテリーは、交換の必要があります。お買い上げ販売店（工事店）までご相談ください。<u>バッテリーが複数個ある場合は、同時に交換してください。</u>
バッテリーを廃棄する場合。	<ul style="list-style-type: none">●バッテリーを廃棄する場合は、その地域の産業廃棄物処理手続きに従ってください。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料:無料)

受付時間: 365日 9:00~18:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料:有料)

FAX 0570-000-661 (通話料:有料)

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証について

- 保証期間は、製品納入日より**1年間**です。
- 但し、バッテリーなどの消耗品は**対象外**です。

保証内容

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。

保証の免責事項

- 保証期間内でも次の場合には、除外させていただきます。
 - (1) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷があった場合
 - (2) お買い上げ後の取付場所移設、輸送、落下などによる損傷があった場合
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害、異常電圧等による故障および損傷があつた場合
 - (4) 人や動物、鳥などの接触による損傷があつた場合
 - (5) 施工上の不備に起因する損傷や、故障の原因が本製品以外の要因の場合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷があつた場合
 - (7) 日本国外以外での使用による損傷
 - (8) 出荷当時の科学・技術の水準では予見できなかつた事由による場合
 - (9) 不日照寒冷積雪地域、不日照寒冷積雪特別地域、その他、日射量が基準に満たない設置場所での使用
 - (10) 塩害地域や海水が直接飛散する場所、腐食性ガスの発生する場所での使用
- 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行つた場合には、出張に要する実費を申し受けます。

部品について

- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取りさせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、**お買い上げ日を特定できるもの**を添えてお買い上げ販売店(工事店)までお申し出ください。
 - 保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
- 修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理をさせていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)にお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町 72 番地 34

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

080(0844) I